

(社) 東洋音楽学会関西支部 支部だより 第7号 (1990-09-01)  
Newsletter of the Kansai Chapter, Society for Research in Asiatic Music

定例研究会のご案内

—(社) 東洋音楽学会関西支部 第150回定例研究会—

とき 1990年9月8日(土) 14:00-17:00  
ところ 黒住教本部(最終頁の地図参照) まるごとセンター1階ホール  
〒701-12 岡山市尾上神道山 ☎ 0862-84-2121(代)  
交通 J R 岡山駅下車、午後1時までに同駅西口バス乗場(一般用)に集合。  
教会のバスが会場まで往復。遅れた方は西口のタクシーで(約1500円)  
帰りは本部のバスをご利用下さい。  
担当 小野盛孝(会場)、難波正(会場)、片岡義道(司会)  
渡辺浩子(企画調整)  
\* 会場の準備の都合上、参加予定の方は渡辺までご一報下さい。

14:00-14:40 【連続講座】 『楽譜の諸相』その11  
吉備楽について 祭典樂 「人長舞」 家庭樂 「明石の浦」  
演奏と解説 小野盛孝

14:40-15:10 【調査報告】 島根県宍道町木幡家の雅楽史料について 南谷美保

15:30-17:00 【ラウンドテーブル】 日本伝統音楽にみる地方文化の交流と伝播  
コメンティター 難波正、月溪恒子、南谷美保  
コーディネーター 濱山徹

—(社) 東洋音楽学会関西支部 第151回定例研究会—

とき 1990年12月1日(土) 14:00-16:30  
ところ 相愛大学 図書館 視聴覚室  
〒559 大阪市住江区南港中4-4-1 ☎ 06-612-5900  
交通 大阪地下鉄ニュートラム、ポートタウン東駅下車徒歩10分  
担当 尾野尉子(会場)、山田智恵子(ビデオ記録)、酒井淳(司会)  
渡辺浩子(企画調整)

14:00-14:40 【研究発表】 八朔祭における布団太鼓について 辻尾真弓  
——旧芦原漬の伝承を中心として——

15:10-16:30 【研究発表】 『糸竹初心集』の背後にあるもの 馬淵卯三郎

(24) ヨーロッパ音楽の力

櫻井 哲男

世界に音楽文化は数々あるのに、ヨーロッパ、特に近代以降のヨーロッパ音楽は、他のいかなる音楽に比べても大きな力（支配力、影響力）を持っている。考えてみれば、一つの地域の文化がこれほどまでに広く影響を及ぼしたということは、歴史的にもあまり例がない。音楽だけでなくヨーロッパの諸々の文化が、近代以降全世界を覆い始めた。思想、科学、技術……。そのどれ一つをとってもヨーロッパ抜きには語ることができない。これは、どうもヨーロッパが到達した文明の高さに由来しているようである。水が高きから低きへと流れるごとく、高度な文明はより低地を求めて流出し、その地を覆う。

文化は、文明とは違う。しかし、文明に伴って伝播しうるものではある。いや、しばしばそのようにして異質の文化が伝えられ、ある時は積極的に、ある場合は半ば強制的に異文化が取り入れられ、そこに変容がもたらされた。それは、一般論としてよくわかる。しかし、芸術も文明や技術や、他の文化諸要素と全く同じ経過を辿るのであろうか。どうも違うような気がする。価値とか美とか感性などという得体の知れないものが介在する世界であるだけに、他のものと違って、それぞれの文化において淘汰があるのでないかという気がする。

にもかかわらず、西洋音楽が、世界規模でなぜこんなに幅を利かせているのか。各々の文化に固有の価値を認める相対主義の立場からは、美的価値の普遍性などということは口が裂けても言いたくない。

結論を言おう。それは五線譜と十二平均律である。音楽の記録と表現法における究極の合理的システム、他のいかなる音楽文化も創りえなかったこの二つのシステムこそ、近代以降においてヨーロッパ音楽が世界を席捲する強力な武器だったのである。

(25) ショルカトゥと動作

大谷 紀美子

バラタナーティヤムというインドの古典舞踊のなかでスリッタという表示的でない動作の舞踊を、習ったり練習したりするとき口唱歌のようなものを歌います。色々な動作にそれぞれ異なった口唱歌が歌われます。足の動作が同じか類似したものがひとつのグループにまとめられ、同じ唱歌を使います。口唱歌はショルカトゥといい、ムリダンガムという太鼓の口唱歌と関係があるといわれています。

例えば、「ティユンタッタ」というショルカトゥのグループの基本の動作は脚を前方または横に出し、かかとだけが床に接触、そしてまた元に戻されます。このグループには8種類のバリエーションがあり、脚の動作も少しずつ異なり、また腕や手の動作はかなり大きく違っています。踊り手たちはどのバリエーションかということを特定するためには、何番の「ティユンタッタ」と言ったり、腕で動作を示しながら「ティユンタッタ」と言ったりします。また、腕の動作を説明するときは、まず手の型（ハスターまたはムドラ）の名前を言います。例えば、両手を「カタカームカ」で胸の前に、次は腕を前にのばして「アラバトマ」、そして、また元にもどし、次は横にひろげ、「トウリバターカ」というと、少し経験のある踊り手ならすぐにどのように踊ればよいかがわかります。

踊り手たちはこの程度の説明とショルカトゥをいうだけで、一つの曲を座ったままでも習うことができます。また、おさらいをする際には、大抵一曲全部ショルカトゥを唱え、時々腕や手を動かしたりするだけで、ほとんど体を動かしません。初步の段階で、ショルカトゥを唱えると自動的に体が動くように訓練されているので、踊り手にとってショルカトゥとは大変便利なものとなっているのです。

## 連載エッセイ「音楽の『しるし』と『ことば』」

### (26) 沖縄の「工工四」

比嘉 悅子

沖縄の三弦樂で使用される奏法譜を「工工四」と呼んでいる。この名称が定着して使われだしたのもまだ最近のことと、以前は「クルルンシー」だと「コウロクシー」などと人それぞれに呼び方が異なっていた。

というのは、屋嘉比朝寄(1716~1775)という薬師が中国の工尺譜に習って採譜したという沖縄で初めての楽譜集(古典樂曲117曲所収)には正式名称が無く、人々にはその最初の頁に記載されていた「唐ノ工六四」と題する曲の初めの三音(譜文字)、「工工四を取り上げて「コウコウシー」と呼んだり、「クンクンシー」と呼んだりしたという。ある人々は曲名として記されている「唐ノ工六四」の「工六四」を指して「コウロクシー」後に訛って「クルルンシー」と呼んでいたようだ。

工尺譜も工工四も共に文字譜である点では同じだが、工尺譜は絶対音高を表す文字譜であり、工工四是三弦の勘所を示した奏法譜である。機能的には全く違うのである。工尺譜と工工四の使用文字を比較してみると、工尺譜では、「合四乙上尺工凡六五乙仕(低から高音順)」、工工四では「合乙老四上中尺工五六七八九」となっていて、多少の文字の入れ替わりがある近似している。屋嘉比朝寄という人はなぜ、工尺譜をそのまま用いずに譜号だけを借用して奏法譜に変換してしまったのだろうか。また、「七八九」や「老中」のような工尺譜には見当らない文字がどのように追加されたのだろうか。「七八九」の数字は琴譜や箏譜の影響であろうということは想像されたが、1986年、国際交流基金の研究員として来沖された福建師範大学教授の王耀華氏に、中国には開放弦を「大中西」で表し、弦位を「甲乙丙丁...」で表す三弦の奏法譜(天幹譜)があること、また「唐ノ工工四」と題された楽譜が「老八板」という古典の楽譜に合致することを教えられた時は、永年の「工工四」への疑問が半分ほど解決されたようで嬉しかった。

### << 沖縄地区連絡会発足のお知らせ >>

『東洋音楽学会会報』19号(4月)でお知らせしましたように、沖縄地区連絡会が発足しました。沖縄地区連絡会は、年3回の定例研究会を開催する予定です。第1回例会の予定は、次の通りです。

日時 10月20日(土) 14:00~16:00

場所 沖縄県立芸術大学 講義室101

内容 ① 経過報告

② 研究発表 : もうひとつの琉球音階

—— 古典音楽曲の終止音から ——

金城 厚

③ 記念講演 : 沖縄県における伝統音楽研究と学会の歩み

高江州義寛

\* 終了後、懇親会を予定しています。

沖縄地区連絡会の運営体制は、次の通りです。

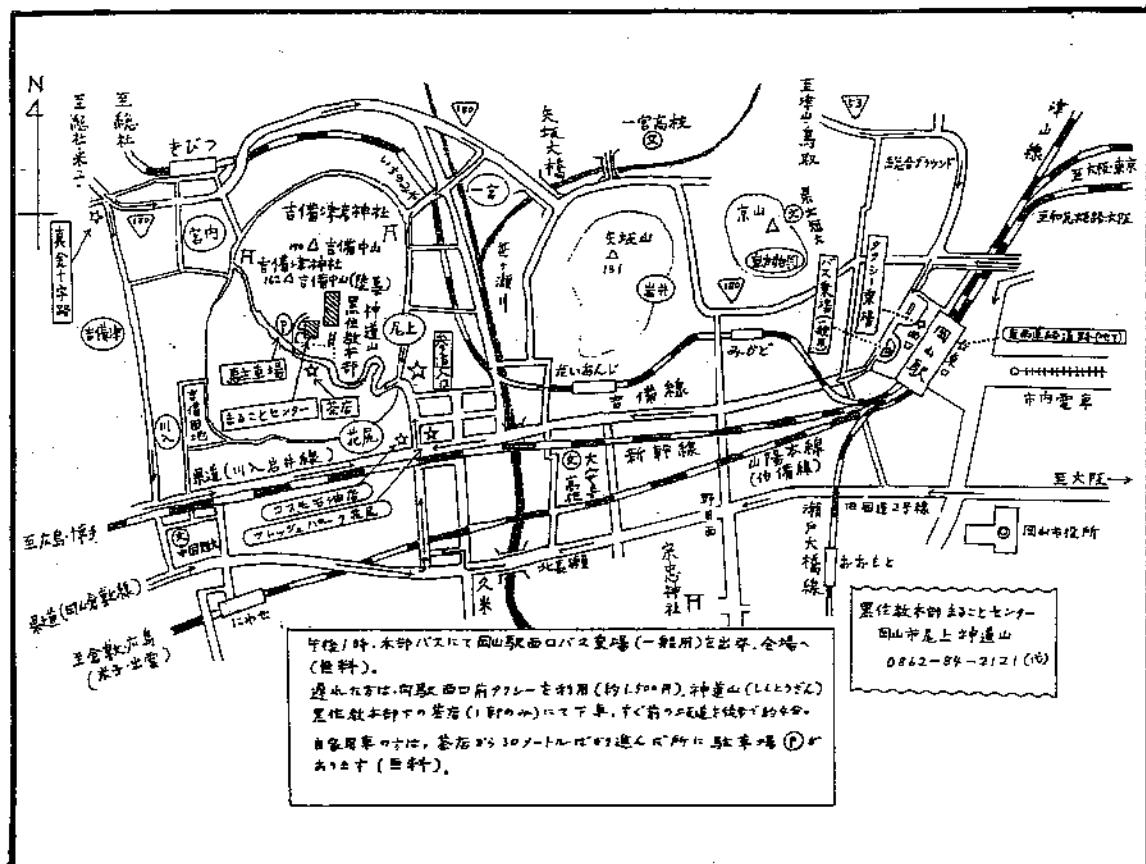
会長 高江州義寛、幹事 金城 厚

連絡先 〒903 那覇市首里当蔵町1-4

沖縄県立芸術大学音楽学部音楽学学科室内

☎ 0988-31-5034/5015

## 第150回定例研究会 会場案内



### お知らせ

本年8月末日をもって今期の役員の任期が満了となり、選挙により新役員が選出されます。しかしその体制は、10月の総会までは定まりませんので、慣例により現役員が新年度の9月と12月の定例研究会を企画運営しております。これ以後の定例研究会等の支部活動については、新役員から各位あて通知がなされるはずです。

### 編集室から

『支部だより』第7号をお届けいたします。今回は、とくに大阪から遠く離れた地方の皆様から多くの原稿をお寄せ頂きました。お忙しい中原稿をお寄せ頂いた皆様、また、例会関係の連絡等でご協力下さいました皆様、本当に有難うございました。厚くお礼申し上げます。

第7号編集担当 梶川浩一

### 入会などのお問い合わせ

(社) 東洋音楽学会関西支部

〒559 大阪市住之江区南港中4-4-1 相愛大学音楽学合同研究室内

☎06-612-5900 内線331